



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和6年7月19日
文責：校長 江上 知男



2年生代表

成果の多い1学期でした！

7月19日(金)に、本校1学期終業式を実施しました。「熱中症予防」と「どうやら流行し始めたコロナ対策」のため、残念ながらリモートでの終業式としました。2年生代表が、「1学期の反省と夏休み・2学期に頑張りたいこと」を全校に向けて発表しました。

今学期は、昨年度まで苦しめられたコロナやインフルエンザの学級閉鎖、集中豪雨の休校等がなく、予定通り教育計画を実施することができました。子どもたちにとって、様々な経験を積むことができた、とても充実した学期になったと思います。

学校を運営するにあたってたくさんの理解と協力をいただいた、PTA役員をはじめ保護者の皆さま、地域の皆さまに心から感謝します。

さて、1学期のスタートにあたり、子どもたちに話した「大切にしたいこと」は、次の内容でした。

学校教育目標である「気付き、考え、行動する」の、特に「気付く」ということ

子どもたちは毎日の生活の中で、「自分の気持ちや考えを大切にすること」や「自分のことだけでなく相手の気持ちや考えに気付くこと」を学んでいます。本日担任から配付しました通知表をじっくりお読みいただき、親子でも1学期を振り返っていただければと思います。以下は、担任コメントの抜粋です。

- ◆男女の区別なく、誰とも笑顔で接します。「手伝います」など、自分から動こうとする姿勢が素晴らしいです。
- ◆人の気持ちを考えられる心の持ち主です。困っている友達に自ら声をかける姿を時々目にします。
- ◆何事も丁寧に取り組む姿が見られました。人が嫌がるような場所でも、隅々まで掃除する姿に感心しました。
- ◆トイレスリッパ並べを率先して行う等行動で示す良きリーダーで、誰にでも温かく接する姿は素晴らしいです。
- ◆友達が絵の具の水をこぼした時に、一緒に拭いていました。困っている友達を助けるところをよく見かけます。

明日からは、39日間の夏休みになります。普段できない体験をしたり、自ら考えた学びを実行したりするチャンスだと思います。事件・事故に巻き込まれない、楽しい休みになることを願っています。

教育委員会の学校訪問実施！

7月10日(水)に、上益城教育事務所(県教委)と嘉島町教育委員会が、本校の学校訪問を行いました。教育事務所・笠所長及び町教委・青木教育長をはじめ総勢17名が、学校施設、学校運営や子どもたちの学習の様子を視察しました。

分科会では、子どもたちの学ぶ力を高める「授業力向上」について熱心な話し合いが行われたほか、「『気付き、考え、行動する』という教育目標のこと」「学習状況の様子と今後の課題のこと」「人権教育や自己有用感を高めること」「ICT活用のこと」等々、多岐にわたっての意見交換が行われました。



参観の様子

授業中の先生や子どもたちの様子から、信頼関係や学校としての一体感を感じる」等のお褒めの言葉もいただきました。校長として、「更にみんなが力を発揮できる学校にしたい」と強く思いました。

歩道橋工事が始まって約1年…子どもたちには不自由をかけました。2学期からは「使用可能」と聞いていますが、始業式当日から使えるかどうかは、直前に安心メール等でお知らせします。よろしく願います。